

話題づくりに役立てて

「クリーンシステム」で出前講座

山形



呼び掛けた。

奥田副部長は、新聞の特長

として「賛性や豊富な情報などを挙げ、「偏りなく情報を集めるツールになる」と強調。

山形新聞が取り組む「学校（ビジネスに新聞を）」の出前講座が6日、産業廃棄物処理業「クリーンシステム」（山形市、鈴木隆社長）で開かれた。社員27人を前に、山形新聞の奥田孝吉報道部副部長が

（22）は「紙面右上から重要な記事がレイアウトされていると学んだ。斜めに読む手法を実践したい」と話した。

同社企画課の石川涉太さん

（22）は「紙面右上から重要な紙面構成や効率的に情報を収集する手法を紹介し、「話題づくりに役立ててほしい」と実践したい」と話した。



◇NIB講座の問い合わせ・申し込み

NIB出前講座の問い合わせ、申し込みは山形新聞社販売局法人営業部023(664)0293、メールアドレスhambai@yamagata-np.jp

参加者

新聞記事の特性や読み方を学ぶ
II山形市・クリーンシステム